

防災から減災・縮災へ

「あれから7年……」

山鼻町内会連合会会長 阿部 貞夫

3年前の「広報やまはな」(第183号)で、「あれから4年」を書いてから、しつこく「あれから……年」シリーズを書いています。あれからとは、勿論、2011年3月11日の東日本大震災のことです。発生後、7年たちました。人々の脳裏からあの悲惨さが忘れられようとしている昨今ですが、「災後」の7年経過した今も多くの方が行方不明であり、さらに遠く離れた場所での避難生活、または仮設住宅生活を余儀なくされている人々が多数います。これが、災後7年の現実です。



2011・3・11以来多くの災害が日本各地を襲っています。「災害後」は次の「災害前」だと言われています。忘れたころではなく、忘れないうちに災害はやってくるという、この現実を考えると、普段の心構えが大事です。「災間」のときこそ心構えのための大切な時期です。誰しも、わが住むまちでは災害なんて起こらないと思っています。しかし、災害が起きないという保証はどこにもないので、1年後か、10年後か、百年後か、要は時間の問題です。子孫の代まで未来に向けて想定すべきが、いま生きている我々の務めだと思います。

「防災」だけで危険だといわれている昨今、防災対策のあり方を見直す動きが相次いでいるようです。

特に、巨大地震について「予知は困難」との見解もあり、道内でも昨年の台風被害などを契機にして、「災害は完全に防ぎきれない」と考えて、であれば被害を減らそうとする「減災」の取り組みが考えられています。

「防災」は、災害時に被害をゼロにしようとする発想ですが、予知は困難、災害は防ぎきれない、とするなら、被害を少なくする減災や、被害が出ることを前提に復旧等を早める「縮災」を重視すべきとの考えも提起されているようです。

一切被害を出さないという防災対策か、災害の種類によっては、防ぎ切れないという前提のもとで、いかに「減災」対策に取り組むか、さらに災後の「縮災」対策に取り組むかが今後の課題でないか、との指摘もあります。(関大河田教授)

一昨年より山鼻地区の小中学校での避難場所運営について、地域町内会の役員の皆様方と行政の協力のもと、その運営マニュアルが作成されつつあります。これも災害発生から災後にかけての地域住民の生命の安全を確保する減災・縮災対策の重要な対策の一つだと思います。

災害については、例外なく、どこでも起こり得るのだ、という覚悟が必要です。

札幌もそして山鼻も例外ではないのです。そして必要なのは災害時の命の確保です。

自助と共助が当面の助けであり、それには地域のつながり、隣どうしの助け合いが大切だということを常に認識したいものです。

社会福祉部

日常の福祉活動のために ～福まち町内会役員研修会～

少子高齢化が進む中、だれもが安心して暮らせるまちづくりを目指し、山鼻地区福祉のまち推進センターの事業に協力し、福祉全般の向上に努めました。

12月7日に行われた「福まち町内会役員研修会」では、弁護士法人 札幌・石川法律事務所の石川弁護士を講師に招き、個人情報保護法について学びました。法律の解釈や実例について、参加者たちはメモを取りながら熱心に学びました。



総務部

今年もよい一年になりますように！ ～山鼻地区新年交礼会～

山鼻地区新年交礼会が1月11日（木）、札幌東急REIホテルにおいて、各町内会や地区内関係諸団体、札幌市、陸上自衛隊札幌駐屯地、道・市議会議員、学校関係者等の方々にご出席をいただき開催されました。

第1町内会吉原会長の司会のもと、阿部町連会長の年頭あいさつに続き、来賓の木内中央区長、陸上自衛隊札幌駐屯地大庭司令から祝辞を頂戴し、中央区社会福祉協議会大下事務局長に祝杯をいただきました。

その後、男性ボーカルグループのダンディフォーの皆さんによるコンサートや有志によるカラオケで盛り上がり、山鼻地区民生委員・児童委員協議会酒井会長の乾杯で幕を閉じました。

ご参加いただきました皆様、準備にあたった第1ブロック各町内会の皆様に改めてお礼申し上げます。



防火部／防犯部

声を掛け合い、安全なまちづくりを ～防火・防犯部等合同研修会～

11月8日（水）、各町内会防火部、防犯部及び地域安全関係者32人が参集し、合同研修会が開催されました。中央消防署予防課小川係長からは最近の火災状況や焼死の防止について、また南警察署の成田係長からは特殊詐欺の現状と被害防止策について講話をいただきました。

これからも声を掛け合い、地域全体で安心・安全なまちづくりを行っていきましょう。



交通部

周りをよく見て、確認して、「自分の身は、自分で守る」

特に16時～20時に死亡事故が多い傾向があります。歩いているときは、車は必ず止まると思わず、「多くの運転手が、よく前を見ていないもの」という気持ちで歩くこと、「自分の身は自分で守る」という意識で、日々、通行することが大切です。

◆山鼻町連等の交通安全行事◆

- ① 小学校入学式交通安全特別啓発
4月6日(木) 地区の4小学校 約100人参加
- ② 交通安全・防火・防犯・清掃の集い
7月1日(土) 中央区ゲートボール場 約500人参加
消防はしご車の試乗やごみ分別などのコーナーで学んだ後、石山通りで交通安全街頭啓発を行いました。
- ③ 自転車安全利用教室
8月1日(火) 山鼻児童会館 52人参加
8月4日(金) 山鼻かしわ児童会館 62人参加
子どもを対象に、自転車用シミュレーターを使用して安全な運転の仕方を体験しました。
- ④ 秋の交通安全街頭啓発
9月21日(木) 石山通 約120人参加
- ⑤ 交通安全講話会
11月14日(火) 山鼻会館 49人参加
札幌方面南警察署の木村係長と中央区交通安全運動推進委員会の岡田事務局長を招き、最近の交通事故の発生状況と冬期間の交通事故防止についてDVDや資料を用いて講話をいただきました。



《7/1 交通安全・防火・防犯・清掃の集い》



《8/1・4 自転車安全利用教室》

保健衛生部

中沼資源選別センターなどの施設を見学しました ～保健衛生部施設見学会～

9月7日(木) 中央区クリーンさっぽろ衛生推進協議会主催の施設見学会に、山鼻保健衛生部から22名が参加いたしました。

見学コースは、午前中沼資源選別センターへ、午後西清掃工場を見学し、ごみに対する意識を高め、有意義な1日を過ごしました。

資源センターでは、資源物を圧縮・梱包等の処理を行い業者に引き渡し再処理しています。

1日当たりの処理能力は、110トンで札幌市内から排出されるびん・缶・ペットボトル全体の約7割を処理しているそうです。



体育部

多数の参加、ありがとうございました ～第12回 面白わくわくスポーツ大会～

9月23日(秋分の日)、幌南小学校屋内体育館において、山鼻スポーツ振興会主催の「第12回面白わくわくスポーツ大会」が開催されました。

この行事は山鼻町内会連合会が協賛しており、各町内会から190名余りの方々が参加しました。

買物競争、パン食い競争、でかパンツ競争、玉入れ競技な



ど、多彩な種目で個人競技とブロックごとに分かれての団体戦を楽しみました。

また、札幌市中央区山本市民部長が応援に観え、開会式から参加いただきました。

市民部長には、賞品のプレゼンターも務めていただき、参加者みんなが健康で楽しい時間を過ごしました。

＜町内会ブロック別団体戦順位＞

- 《優勝》 第3ブロック(第 6、11、12、14 西、18 の各町内会)
- 〈2位〉 第4ブロック(第 15、幌南、こぶし、サンタウン、日の出、鹿苑、幌南山麓の各町内会)
- 〈3位〉 第2ブロック(第 7、8、9、13 西、13 東、14 東の各町内会)
- 〈4位〉 第1ブロック(第 1、2,3,4 加志和、10 の各町内会)

よく頑張りました！ ～少年野球チームを表彰～

11月5日、山鼻地域の少年野球チームへ山鼻町内会連合会会長賞の授与が行われました。本年度の山鼻地区少年野球大会リーグ戦戦績に基づいて、阿部山鼻町内会連合会会長から各チームへ優勝杯と参加賞を、熊谷山鼻町内会連合会副会長からは副会長賞をそれぞれ授与されたほか、町内会で組織する山鼻スポーツ振興会から特別敢闘賞が授与されました。表彰式には各選手の父兄と関係者など多数参加し、選手の健闘を讃えました。



＜平成 29 年度の順位＞

- 《優勝》 中南イーグルス
- 〈2位〉 伏見カーディナルス
- 〈3位〉 山鼻アカシアーズ
- 〈3位〉 幌南ファイターズ

女性部

学びながら親睦を深めました ～研修旅行など～

女性部は、単位町内会女性部長が集まり、町内会連合会全体の活動をしています。主に「研修旅行」「中央区みんなの講演会」「新春の集い」を各ブロックが輪番で担当し、企画運営しています。ほかに10月に「赤い羽根街頭啓発」に参加し、今年度は10月1日に札幌駅前街頭啓発しました。

◎研修旅行(9月14日) 当別町スウェーデンヒルズ・ロイズふと美工場 <担当: 第3ブロック>

当日は、大雨の予報でしたが、見学時には運よく曇り空となり、ゆっくりと見学することができ、昼食時には各単町の活動についてなど楽しく情報交換しました。研修旅行は、単町の活動につながり、この行程で実施した町内会もありました。

◎中央区みんなの講演会(10月16日) 教育文化会館 <担当: 第2ブロック>

第一部の講演会は「地域とつながるコミュニケーションづくり」をテーマに阿部夕子氏が講演しました。地域での子育て支援は、お互い様精神でとわかりやすく話されました。

また、山鼻の活動の様子を実際に取材し、パネルで紹介しました。

◎新春の集い(2月3日) アパホテル <担当: 第1ブロック>

町内会女性部は、地域活動、町内会活動の大きな力となっています。年に一度、女性部の皆さんが一堂に会し、懇親を深めています。

